

厚生労働省令和7年度歯科技工士の人材確保対策事業

一般社団法人 愛知県歯科技工士会

令和7年度

学術大会

公益社団法人 日本歯科技工士会

令和8年

生涯研修 自由研修課程

令和8年

3/15 日

場所 | 名古屋国際センター
別棟ホール

時間 | 10:00~16:00



株式会社カस्पデンタルサプライ
代表取締役

山田 和伸 先生

わい親戚筋に歯科医療に携わる者がおり、なじみもあったのだと思う。

私が通った技工士学校は夜間3年制で、今よりもっと同級生の年齢もまちまちで入学当初から技工技術に卓越した者もいた。彼等に比べると自分など未熟このうえなかった。学問より盛りだくさんの実習は、時折現れる外部講師の先生方の匠の技で魔法をみているかのように完成物となっていく。「どこをどうする」ではなく、「こうするためにはこのような方法や技術がある」ということ、そして「その方法や技術には必ず理由が隠されている」こと、まさに創意工夫と理論の大切さを教わった。

歩んだ道、歩む道・

高校生活も最後の冬を迎えるころ、同級生が次々と大学進学を決めるなか、自分には技術の習得しか頭になかった。技術職であればよく、歯科技工に特にこだわったワケではない。ものづくりが好きだったし、作ることが自分には向いているのという思いこみからだった。歯科技工士は医療従事者でもあり、この先無くなる職種ではないだろうという考えと、さい

私が業界へ足を踏み入れて40年以上が経つ。その間に、一般工業界から様々な技術が歯科業界へ参入した。セラミック(無機材)、レジン(有機材)の改質はめざましく、それに伴って器械にも次々と改良が加えられた。近年ではこれまでの技工工程の半分以上を担うべくCAD/CAM技術が進化し続けている。しかしながら、これを動かすオペレーターは歯科技工士であり、自身の技工知識や経験をもとに、個々の患者さんに合った技工物を設計加工する。最新技術でさえ、必ず工夫が不可欠となる。

私は臨床技工の傍ら、認定講師や学会理事あるいは企業専属講師などの役柄上、これまで30か国以上を巡ってきた。また世界の最先端技術に触れる機会にも恵まれた。もちろん歯科技工士は世界中にいるし必要とされている。国によって制度は異なるが、共通言語はWe like this work! 我々が日々向かい合う模型の向こうには、困っている患者さんやキレイになりたい患者さんがいる。自分が作ったモノが特定の人間の笑顔を作り出すことと直結—こんな職業はそんなに多くないと思う。

～好きだからこそ携わり続けた歯科技工の魅力を後進に伝えること～私のやりたいことのひとつだ。本講演では、これまで私が取り組んだ臨床と現在進行形の臨床、そして今の自分のライフワークについてざっくばらんに話してみたいと思う。



フォルテルクス
代表

川村 真一 先生

デジタル技工を支える 歯牙形態の基礎とポイント

歯科技工において補綴物へ正確な歯牙形態を付与することは、審美性はもとより咀嚼効率や発音、清掃性、さらには長期的な補綴物の安定性を左右する極めて重要な要素である。形態修正では、機能咬頭と非機能咬頭の関係、切縁・隆線・窩・溝の連続性、各面の豊隆やエナメル質特有の表徴など、天然歯の機能的意義を踏まえた高い再現性が求められる。その基礎力を養うために不可欠なのがカービングであり、立体的形態把握と手技の精度を高める教育的価値は高い。また、大臼歯の咬合は全顎機能の要であり、咬頭嵌合位の安定、咬合力分散、前歯誘導路の維持に重要な役割を果たす。

本講演では、形態付与・カービング・咬合理解を総合的に高めるための実践的ポイントを提示する。

これらの基本に加え、カービングコンテスト参加作品を題材に、優れた点と改善点として形態の捉え方や各歯牙の構成要素の明瞭さ、全体のバランスなどについて参加者と共有するとともに、臨床的視点の必要性についても触れたい。

お問合せ先

一般社団法人 愛知県歯科技工士会事務局

〒461-0040 名古屋市東区矢田2丁目13番15号 TEL: 052-722-0521 E-mail: adta@aichishigi.com

タイムスケジュール

時間	内容・担当講師
【第一部】	
10:00～10:15	開式の辞
10:15～11:45	講演①：『デジタル技工を支える歯牙形態の基礎とポイント』担当講師：川村 真一 先生
11:45～12:00	石膏カービングコンテスト2026 表彰式
12:00～13:00	お昼休憩
【第二部】	
13:00～15:30	講演②：『歩んだ道、歩む道・・・』担当講師：山田 和伸 先生
15:30～15:45	質疑応答
15:45～16:00	閉会の辞

開催日時 令和8年 **3月15日(日)**
10:00～16:00

申込期間 令和8年 **3月12日(木)**まで
※定員になり次第募集終了となります。

会場 **名古屋国際センター 別棟ホール**
(名古屋市営地下鉄「国際センター」駅直ぐ)

募集定員 **会場参加 100名 / WEB(ZOOM) 参加 50名**
※会場参加希望者は感染予防対策により定員になり次第締切となります。

参加費 **無料**

申込方法

FAXでお申込み

本チラシの申込欄に必要事項をご記入の上、弊会までご送信願います。

FAX

052-722-0522

HPでお申込み

一般社団法人 愛知県歯科技工士会HPのサイトからお申込みできます。

QRコードでお申込み

本チラシに記載されていますQRコードからお申込できます。お申込み後、ZOOM招待ID及びパスコードが申込者に送信されます。

一般社団法人
愛知県歯科技工士会
令和7年度 学術大会
のパナーを
クリック



愛知県歯科技工士会HP

その他 ご質問等ございました折には、一般社団法人愛知県歯科技工士会事務局・学術部へお問合せをお願い申し上げます。
一般社団法人 愛知県歯科技工士会 事務局 TEL:052-722-0521

FAXのお申込みはこちら ▶▶ FAX 052-722-0522

ふりがな		勤務先	
ご氏名			
ご住所 (自宅・勤務先)		受講方式 (チェック欄)	<input type="checkbox"/> 参集型 <input type="checkbox"/> Web型 ★[Web型]にチェックされた方は、必ず[E-mail]をご記入ください。
お電話 (日中連絡可能な番号)	TEL FAX	E-mail	